

科目名	美術科指導法Ⅲ			科目コード	5023
開講学科	教職課程	単位数	2	形態	講義
教員名	久富 誠				
授業の目的及びテーマ					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校学習指導要領解説美術編及び高等学校学習指導要領解説芸術編を学ぶ。</li> <li>・中学校美術科の目標、高等学校の美術・工芸の目標を学ぶ。</li> <li>・美術科指導法Ⅲの目標を学び、学校教育における美術科を考える。</li> </ul>					
授業概要					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育における広義の美術教育のこれからを主題とした討議と考察を深める。</li> <li>・美術科学習指導案を適正に作成し、わかりやすい授業を研究する。</li> <li>・生活や社会における美術や工芸の役割について考察し、討議する。</li> </ul>					
授業計画					
<p>第 1 回：・美術科指導法Ⅲの授業目標を学ぶ。・学校教育における美術、工芸教育を考える。</p> <p>第 2 回：・生徒の美術科の学びを考える。・美術科、工芸科の学習と創造力・感性について考える。</p> <p>第 3 回：・高等学校学習指導要領、美術・工芸の目標を知る。・中学校学習指導要領美術の目標を知る。</p> <p>第 4 回：・美術科学習指導案を作成する。・生徒観、教材観、指導観について特に留意する。</p> <p>第 5 回：・美術科学習指導案を作成する。・指導目標、評価規準、指導計画、学習の展開を熟考する。</p> <p>第 6 回：・教材研究 1 見て感じて描く。・身近な物の美しさをスケッチする。</p> <p>第 7 回：・教材研究 2 身近な物を立体で表す。目と手で特徴をとらえる。</p> <p>第 8 回：・教材研究 3 心に残った出来事を描く。思い出の景色や場面を表す。</p> <p>第 9 回：・教材研究 4 鑑賞との出会い。ジャポニズムについて研究する。</p> <p>第 10 回：・学習指導案集から学ぶ。指導案として読みやすく、わかりやすい授業構成を考える。</p> <p>第 11 回：・学習指導案集から学ぶ。評価の場面や方法、評価の観点を考える。</p> <p>第 12 回：・教材研究 5 「私との対話」表すことで見えてくる自分自身。</p> <p>第 13 回：・教材研究 6 情報をわかりやすく伝えよう。(情報機器の活用方法)</p> <p>第 14 回：・子どもの成長と表現。・子どもの発達と造形表現。・子どもの絵の発達と様式的特徴。</p> <p>第 15 回：・生きる力と美術教育 美術は何を身につける教科なのか。美術は何を社会に伝えるか。学習指導案を展開し、実際の授業を想定する。振り返り、自己点検及び、評価を行う。</p>					
テキスト	「アート教育を学ぶ人のために」竹内博、長町充家、春日明夫、村田利裕編（世界思想社）	参考文献	中学校学習指導要領（文部科学省）、「美術資料」京都市立芸術大学美術教育研究会（秀学社）		
評価方法：					
課題提出 2 課題提出。最終課題（指導案）提出					